



OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS

http://www.osaka-ue.ac.jp/

発行：大阪経済大学広報課 〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2-2-8 / 本紙へのご意見は、webmst@osaka-ue.ac.jpへお寄せ下さい。(本紙記事の無断転載を禁ず)



あいさつする  
勝田理事長

## 次のステージへ 新たなスタート



# 感謝と決意

創立80周年記念式典・祝賀会

本学の「創立80周年記念式典・祝賀会」が、10月1日(月)、ホテル阪急インターナショナルで盛大に行われ、900名を超える列席者や関係者でにぎわった。

午後1時から始まった記念式典では、しのや文秀氏(ナレーター)59回卒)が司会を務め、まず全員が起立して学歌を斉唱。そして高塚邦夫常務理事が式典の開会を宣言。大学を代表して勝田泰久理事長が開会のあいさつを行った。勝田理事長は「創立80周年を迎えられたのは列席者をはじめとする関係各位の支援のたまもの」と感謝の言葉を述べ、本学の歴史や80周年記念事業のキャンパス整備、経済・経営学の伝統を基盤とした独自教育による人材育成などに言及。「8



あいさつする徳永学長

万6936名にのぼるOBが本学最大の財産。本日の式典が新たなスタートとなることを念じている」と決意を語った。

来賓からの祝辞では、まず前文部科学大臣・平野博文氏からのメッセージを、文部科学省高等教育局・私学部私学助成課長・森田正信氏が代理として読み上げ、「80周年の良き日を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。我が国は少子高齢化の進行、地域コミュニティの衰退、国際社会との競争の激化といった困難に直面している。こうした課題を解決し持続的な発展を遂げ活力ある社会を実現していくため、さまざまな現場で活躍し日本の発展に貢献できる人材の育成と、地域活性化の拠点としての機能を一層充実させることを期

待している」とのメッセージが伝えられた。  
続いて日本私立大学協会事務局長・小出秀文氏から「近年の大阪経済大学の躍進は私学のダイナミズムながらにめざましいものがある。創意工夫を本領とする私立大学の面目躍如を感嘆している。私立大学を取り巻く状況は厳しさが増しているが、私立大学の今日的役割の重要性に思いをいたし、全学一致の協力体制により一層の躍進を遂げられるよう祈念する」との祝辞が述べられた。

また本学の協定校であるメンフィス大学のShannon Blanton氏(Vice Provost for undergraduate studies)からは祝辞として、「学生の知性と個性を伸ばし、地域社会を豊かにする研究活動を進めるとの理念に感銘を受けた。2002年に一般交流協定が締結され、両校のきずなが強く結ばれたことを光栄に思う。さらなる交流を深めることで、この先も学生たちに良い影響を与え続けたい。ますますのご発展をお祈りする」との言葉が述べられた。

そして来賓紹介と祝電披露に続いて、大阪商工会議所会頭の佐藤茂雄氏(京阪電気鉄道取締役相談役)が「大阪を元気にするために」というテーマで講演。佐藤氏は、「今の日本は閉塞感に満ちている状況。東京に学べ、ではなく大阪独自の取り組みが必要」と前置きして、まず努力すれば報われるという人生観が通用した時代の大阪の発展を振り返り、現在の東京への一極集中を問題視。「江戸時代の三都(大阪・京都・東京)の歴史にならい、個性を生かした取り組みが



講演する佐藤茂雄氏

の小出秀文氏の発声による乾杯が行われ、立食パーティーがスタートした。



創立80周年を祝って鏡開き

午後3時からの祝賀会では、まず草薙信昭副学長が開会宣言。そして式典の来賓や本学関係者、近隣住民などによる鏡開きと、来賓

ないといけない」と強調。そして商工会議所のビジョンとして「観光都市推進の仕掛けづくり」など五つの戦略プロジェクトを紹介。「大阪の強みはまた生きています。その吸引力に自信を持って進め、『千万来都市・大阪』を実現していきたい。新しいものを創造していきなさいと日本は沈没する。我々は良き大阪・良き日本を創り上げる努力をしたい」と締めくくった。

式典の最後は徳永光俊学長による謝辞で、徳永学長は「創立80周年をお祝いいただいたことに心より感謝したい。中国の古典に『1年の計画なら穀物を、10年の計画なら樹木を、100年の計画なら人を植える(人材を養成する)のが良い』という名言がある。大阪経済大学は2032年の100周年に向けて、3・11以降の日本社会グローバル社会を担う人材を育てていきたい。そして経済・経営系の私立大学として、大阪だけでなく日本でナンバーワンをめざしたい」と宣言。「学生たちの満足度、面倒見の良さ、幾つかの分野での学問研究におけるナンバーワンの実現を目標として掲げた。

途中、グリーククラブが「桜(詞・曲 小淵健太郎、黒田俊介)をはじめとする6曲を披露。グリーククラブの先輩15名も参加したステージで会場を盛り上げた。そして海外協定校から、お祝い品の贈呈が行われ、次いで本学80年の歩みをスライドで紹介。また吹奏楽総部が「マーチ『夢と勇氣』、憧れ、希望』(曲 内藤淳)など7曲を演奏した。



グリーククラブの歌声が披露された

### 主な記事

contents

- (1面) 創立80周年記念式典・祝賀会
- (2面) 大樽会総会
- (3面) 大樽会総会
- (4・5面) NEM-1クラブアプリ他
- (6面) 創立80周年記念講演会
- (7面) 情報社会学部 開設記念講演会
- (8面) 17歳からのメッセージ

## 卒業式・学位授与式のご案内

2012年度大阪経済大学 卒業式・学位授与式を下記のとおり挙行いたします。

**午前の部**  
 対象学部：経済学部、人間科学部、大学院経済学研究科、  
 大学院人間科学研究科  
 場 所：70周年記念館 フレアホール  
 日 時：2013年3月14日(木) 9：30開場 10：00開式

**午後の部**  
 対象学部：経営学部、経営情報学部、大学院経営学研究科、  
 大学院経営情報研究科  
 場 所：70周年記念館 フレアホール  
 日 時：2013年3月14日(木) 12：30開場 13：00開式

大阪経済大学 教学部 学務課  
電話(06) 6328-2431代

- 学生・保護者の方用の駐車場がありません。車での来場はご遠慮ください。
- 収容人数の関係で、保護者の方は式場内へお入りいただけません。あらかじめご了承ください。なお、同館3階の教室において、式典の様子を同時放映いたします。

お問い合わせ

平成24年度大樟会総会

# 700名 つながり いっそう



平成24年度・大阪経済大学・大樟会総会が、11月3日（土・祝）、セレモニーがA館34教室で、パーティーが学生会館2階多目的室で開かれ、700名の会員が参加した。

午前時からのセレモニーは、評議員の小林真人さん（大樟会常務理事）が司会を務め、冒頭、物

故会員に黙とうを捧げた。そして当日がお披露目となった新しい大樟会旗を背に、実行委員長の進木伸次郎さんが開会を宣言。グリーククラブのリードで学歌を斉唱した。

続いて大樟会会長の佐藤武司さんがあいさつ。80周年記念版の「澗江」が編さん中であること、来年8月に完成予定の4期棟に寄贈される陶板などについて紹介し、「会員8万7000人の総力を挙げて大学をバックアップし、大学から評価してもらえる同窓会にしたい」と決意を語った。

歌声を披露するグリーククラブ

来賓からの祝辞では、まず勝田泰久理事長が創立80周年を迎えた本学の現状を説明。そのうえで「90〜100周年を展望し、入学者の確保、教育の充実、就職支援、キャンパス整備、さらに教職員の社会における発信力の向上に取り組み、財政基盤を揺るがさず将来への新たな一歩を踏み出したい」とアピール。続いて徳永光俊学長が、「学生の力は確実に伸びている。大学は学生が主人公。時間はかかっても『そっと手を添えし』と待つ』教育をしていきたい」と抱負を語り、さらに「経済経営系の私立大学として、満足度・面倒見の良さ・研究においてナンバーワンをめざす」と宣言した。そして副実行委員長の大谷忠

大盛況!

## 大樟祭

2012.11.2 (金) ~ 4 (日)



講演する中村雄二氏

久さんによる来賓紹介のあと、30年近く大樟会の常務理事を務めた神田博さんに感謝状と記念品を贈呈。続いて44支部の支部長や支部長代理が紹介された。セレモニーの締めくくりは本学客員教授で前・駐イタリ亚特命全権大使の中村雄二氏が、「欧州通貨危機と日本外交」というテーマで講演。中村氏は「ヨーロッパの通貨不安が日本を含む世界に影響を与えている」と前置きし、「ヨーロッパで長く外交官を務めた経験に基づき、EUの誕生や、通貨統合に至る歴史的・政治的背景などを解説。通貨危機に対するEU各国指導者の思惑などにも言及した。また日米外交については、ヨーロッパとアメリカの相関関係を一つの例として掲げ、緊張が高まる領土問題については「国民感情と結びついており妥協が難しい」

当面、神経戦を覚悟する必要があるが、長期的には解決のチャンスが訪れる可能性も考えられる」と締めくくった。

会場を学生会館2階・多目的室に移したパーティーでは、司会を評議員の平田義行さん（大樟会常務理事・広報部長）が務め、「創立80周年の記念すべきホームカミングデーとなった。多くの仲間と母校についてゆくり語り合ってほしい」と開会のあいさつ。佐藤大樟会会長・勝田理事長・徳永学長による鏡開きが行われ、税理士大樟会会長・三木泰さんの発声で乾杯。1年ぶりに出会う同窓生が懇談する和やかな立食パーティーとなった。



今年はゼミ同窓会と人間科学部の同窓会も同時に行われ、22ゼミと2大学院、そして人間科学部を合わせて約500名もの若い同窓生が来学し、パーティー会場にも姿を見せた。草薙信昭ゼミOBの女性たち（14年卒）は「初めて同窓会に参加しました。キャンパスがきれいになっていて驚きました。小谷融ゼミの男性OBたち（16年卒）は「同窓会は初めて。女子学生が増えて共学という感じになりましたね。山本恒人ゼミOBの玉木力也さん（20年卒）は「つながりが大切な時代。後輩をバックアップしてネットワークを作っていきたい」と笑顔で語っていた。

### 創立80周年記念事業募金にご協力を

平素は、創立80周年記念事業に対し、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、これまで繰り返しKEIDAI DAYSで皆様にご寄付をお願いいたしましたところ、多くの方よりご厚意をお寄せいただきました。改めて御礼申し上げます。

創立80周年記念事業期間は2013年3月31日までとなっております。募金募集期間中に10万円以上のご寄付をされた方（累積額）には、銘板にご芳名を掲載させていただきます。

何卒記念事業募金の趣旨をご理解いただきまして、格別のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

また、ご寄付をいただいた方には税制上の優遇措置もございます。所轄の

税務署での確定申告が必要となりますので、確定申告に必要な書類は本学への入金を確認した後に送付いたします。なお、領収書の発行日付は、寄付金が本学に入金された日となります。詳細につきましては本学創立80周年記念事業ホームページをご覧ください。

#### 創立80周年記念事業募金状況報告 (2012年12月10日現在)

	件数	金額(円)
新図書館	1,208	93,277,232
指定なし	789	98,135,821
振興基金	584	47,500,200
合計	2,581	238,913,253
達成率		29.9%

※指定なし：新図書館へ使用する旨、募金趣意書に記載済み  
※上記期間における処理件数・金額を表示



# 大樟会より

## 80年の歴史を胸に、 母校へさらにバックアップを

### 平成24年度「大樟会」総会が盛大に開催

学生の祭典「大樟祭」開催期間中の平成24年11月3日(土)、午前11時よりA館にて、「大樟会」総会が約220名の出席で開催された。総会では、感謝状の贈呈、記念講演が行われたほか、新しい同窓会旗が披露された。午後は交流レセプションが学生会館で行われ、1年ぶりに会った懐かしい顔との歓談が盛り上がるなど、和やかなひと時となった。また、同時開催で大学主催のホームカミングデーも開催され、ゼミ生の同窓会から150名が交流レセプションに参加した。



「記念式典」スポーツは社会人と  
スポーツは社会人と  
しての資質をみがく  
昭和26年に創部された  
空手道部が平成24年11月  
10日(土)、60周年の記念  
式典及び祝賀会を盛大に  
開いた。式典にはOB60  
名、大学関係者と現役部  
員20名が出席。祝賀会に  
は徳永光俊学長はじめ大  
学関係者、大樟体育会、  
全日本学生空手道連盟、  
関西学生空手道連盟、関  
西学生空手道連盟、関  
西各派系来賓150名を  
加え総数230名の出席  
者で、同部の半世紀以上  
に及ぶ歴史と伝統を  
称賛し、さらなる活  
躍を期待する声で会  
場は最後まで盛りあ  
がった。

「おー、元気やったか」と思い出や近況を語り合う同窓生の皆さんの笑い声で盛り上がり、すっかり打ち解けたよう。またこの日は、広島をはじめ奈良、和歌山、伊丹、北河内、北大阪の支部の皆さんも駆けつけたほか、自身の実験談を交えながら解説。日本の経済にも密接に関わるグローバルなテーマとあって、参加者は熱心に耳を傾けていた。

午後からは交流レセプションがスタート。大勢の参加者の熱気に包まれる中、平田義行広報部長のテンポ良く歯切れのいい司会で、恒例の鏡開き、乾杯と続き、会場は和やかなひと時が流れ、深め合った。

「祝賀会」  
クロアチアから来日、  
迫真の演武を披露  
祝賀会は、全日本学生空手道連盟、関西学生空手道連盟、関西各派系が多数臨席された。次いで祝賀会のハイライトともいえる「演武」

「祝賀会」  
クロアチアから来日、  
迫真の演武を披露  
祝賀会は、全日本学生空手道連盟、関西学生空手道連盟、関西各派系が多数臨席された。次いで祝賀会のハイライトともいえる「演武」



総会は、開会宣言では「じまり、学歌斉唱のあと、佐藤武司大樟会会長が、80周年を記念して『80』の文字をデザインした陶板縦3m、横4m)を大学へ寄贈します。新校舎ができて学校の形が変わるなど、80年の歴史の中で同窓会の足跡をどのように残していくかが大きな役割。これからも団結し、『大樟教育研究会』や『春秋会』を就職から要望もいただいた。これは本学を思えばこそその熱い言葉と感謝を込めて。これからの90周年、100周年を展望し、本学ではグローバル人材の育成に向けて語学力の強化や海外留学の支援などに取り組んでおり、80年の歴史の中で築

「おー、元気やったか」と思い出や近況を語り合う同窓生の皆さんの笑い声で盛り上がり、すっかり打ち解けたよう。またこの日は、広島をはじめ奈良、和歌山、伊丹、北河内、北大阪の支部の皆さんも駆けつけたほか、自身の実験談を交えながら解説。日本の経済にも密接に関わるグローバルなテーマとあって、参加者は熱心に耳を傾けていた。

午後からは交流レセプションがスタート。大勢の参加者の熱気に包まれる中、平田義行広報部長のテンポ良く歯切れのいい司会で、恒例の鏡開き、乾杯と続き、会場は和やかなひと時が流れ、深め合った。

「祝賀会」  
クロアチアから来日、  
迫真の演武を披露  
祝賀会は、全日本学生空手道連盟、関西学生空手道連盟、関西各派系が多数臨席された。次いで祝賀会のハイライトともいえる「演武」

「祝賀会」  
クロアチアから来日、  
迫真の演武を披露  
祝賀会は、全日本学生空手道連盟、関西学生空手道連盟、関西各派系が多数臨席された。次いで祝賀会のハイライトともいえる「演武」

## バスケットボール部OB会

### 創部60周年記念祝賀会



平成24年11月11日(日)、大正学生会館において徳永学長、佐藤大樟会会長、下垣大樟体育会会長のご臨席を賜り、緑淀会OB、父母会、現役選手総勢70余名が相集い、盛大且つ厳粛に催しました。御来賓の方々の力強い激励に参加者全員が心を新たに、来季の1部昇格を目指して頑張る事を誓いました。

OB代表幹事代行  
井上 寛(21回)

### 「大学生らしさ」を前面に、学生が熱心に指導

2012年度  
パソコン教室を開く



2012年「大経大パソコン教室」主催ノ大経大パソコン教室実行委員会・後援ノ大阪経済大学同窓会・後援会が9月1日(土)・2日(日)、1日完全型講座として開かれた。受講者は2日間262名。

今回は全コースを初心者対象としたこともあり「簡単すぎる」という意見もだが、指導する学生たちの熱心さは高く評価された。

開講に先立ち理事の藤原広太郎総務部長は、「この教室は学生自らが企画・運営しており卒業生の方からもより地域の方からも、非常に評判が高い講座です。80周年を迎え、大きく変わりゆく大経大と皆さまとは長い付き合いをお願いいたします。この教室がきっかけでパソコンがさらに上達されますよう頑張ってください」とあいさつした。

パソコン教室・来場者数

	後援会	同窓会	合計
スタートコース	8	23	31
ワード・エクセルコース	41	53	94
エクセル・パワーポイントコース	33	46	79
趣味コース	21	37	58
合 計	103	159	262

### 岐阜支部あげて母校の発展に尽くします

岐阜支部長 浅野 四郎(35回)



当支部は  
休眠状態  
が長く、

母校創立80周年の節目の年に岐阜支部長に就任いたしました。正直に申し上げます。11月に支部再興総会を開けたのも前支部長はじめ同窓会本部、大学、近隣支部、そして当支部会員の協力添えのおかげです。これからは会員様との交流を深め、岐阜支部あげて母校の発展に寄与したいと思っております。どうか皆さまのご指導を心からお願いいたします。

### 新支部長に就任しました



まででも悲しんでいただきます。

### 前支部長の後継として、職責を果たす

滋賀支部長 橋本 庫一(30回)

滋賀支部は長年休眠状態が続いておりましたが、平成4年に前支部長の正村公一さんが再建されました。これを機に会員数も年々増加し、現在では1540名に達しました。しかし不幸にも正村前支部長が平成24年7月31日に急逝され、私たちが支部役員にとりまして突然大黒柱を失ったような状態で大変困難しているところです。

とは申し、せ、いつまでも悲しんでいただきます。



2012年度・春学期卒業式が9月18日(火)、午前10時からC館3階教室で行われた。まず卒業生の門出を祝ってクリクラが「道かななび」(詞曲 磯部徹)を合唱。来賓の同窓会長、学長、理事長、各学部長、各研究科長が登場し紹介された。

そして経済学部・経済学科38名、経済学部・地域政策学科12名、経営学部第1部・経営学科10名、経営学部第1部・ビジネス学科(9名)、経営学部第2部・経営学科(9名)、経営情報学部・経営情報学科(9名)、経営情報学部・ファイナンス学科(10名)、人間学部人間科学科(9名)の計95名を代表して、人間科学部の岡内友樹さんに、続いて経営学研究科(6名)を代表して劉開軍さんに、徳永光俊学長から卒業証書や学位記が授与された。

徳永光俊学長は式辞として「現在も大きな夢を追いかける社会の第一線で活躍している卒業生に、関するエピソード披露し、「大学4年間で学んだことは10年、20年後にも生きてくる」と、初代学長である黒正胤先生の「道理は天地を貫く」という大経大オシソナルの言葉を覚えておいてほしい。また私からは「道を立てて貫く」とおかげさまの二つの言葉を贈りたい。大経大のOBであることを誇りに感じ、これからの人生を生き抜いてほしい」と卒業生を激励した。

# 大経大を誇りに、 これからの人生を

2012年度・春学期卒業式



「はてにゃん。」  
「80」も登場

学生企画「キャンダルナイト」が、11月4日(日)午後6時からA館前で行われ、800個のキャンダルが、本学キャラクターの「はてにゃん」や、「リボン」のイラスト、「80」の文字を浮かび上がらせた。

実行委員会のリーダーは栗坂史明さん(経営情報学部2年)で、「LEDキャンダルに、半分に切ったペットボトルを被せ、僕たち学生の言葉を描いた和紙を巻き点灯しました。学内で廃棄されたペットボトルを大学の協力で集めたということだが、「それらを洗って半分に切る作業が大変でした」と栗坂さん。また和紙に描かれた言葉は、Twitterを利用したり、学祭などで手分けして集め、一枚一枚手描きしていったという。「学園祭の最終日は、いつも午後6時頃になると屋台なども終わり閑散としてしまう。余韻を長く楽しんでもほしいと思いました。A館での大樟祭コンサート「詠」LIVEの終了時刻にも合わせたいと思いました。」

そして午後6時30分にA館内外の照明が消えると、会場はさらに幻想的な雰囲気。「告白する勇気が欲しい」「就職が決まりますように」「やる気になれば輝ける」といった学生たちの思いや願いが、キャンダルの炎に温かく揺れていた。

約40名の学生が力を合わせて成功させたキャンダルナイトの企画。点灯後は大勢で記念撮影をしてリーダーなどを胴上げ。「皆さんのおかげで無事に実施できました。ありがとうございました」とおっしゃいました。栗坂さんと実行委員たちの表情には達成感があふれていた。



卒業証書授与風景

# 第3回 ZEMI-1グランプリ 1位に Team TKT. 藤原忠毅ゼミ

第3回ZEMI-1グランプリ運営委員会が、11月9日(金)午前9時30分から、B館3・4階の7会場で行われた。今年も4学部から49チームが参加。予選ブロックで1位になった6チームと、敗者復活戦で勝ち残った8チームの計14チームが決勝戦に進出。研究成果プレゼン力を競い合った。各チームの発表時間は10分プラス質疑応答1分、発表時間がオーバーした場合は減点、12分を超えた場合は切りとなる。学内外の審査員32名が、情報収集力・論理性・着眼点・プレゼン力技術・内容・姿勢・質問対応力について10段階で採点した。

まず午前10時からの予選ブロックでは、藤原忠毅ゼミ「TeamTKT」の4名チームが、それぞれ「太陽発電普及につながる創造」の研究をテーマに、聴衆に訴える創造が、Bブロックでは江島由裕と「テネリタス」の新しいショップの創造、テネリタスメンの大阪進出支援プロジェクトを通じた藤原忠毅ゼミ「経産部」の経験性化のために、迎撃の「音楽産業の未来」をテーマにした発表を行った。



1位  
藤原忠毅ゼミ「TeamTKT」  
テーマ：太陽発電普及につながる創造  
エネルギー問題への関心が高まるなか、日本政府が掲げる太陽発電の目標値「791億kWh」は実現可能なのだろうか。「家庭と国」「企業と国」の視点から現状や問題点を検証。太陽発電普及に向けてのシステムやビジネスモデルなどを提案した。



2位  
江島由裕ゼミ「テネリタス」  
テーマ：新しいショップの創造/テネリタメソンの大阪進出支援プロジェクトを通じて大阪への進出を予定しているオーガニックコットン製品のショップに着目。タオルを使ったモニター調査やインタビュー調査などを実施し、品質の良さに対する満足度や購入に結びつけるか、競合他社との差別化戦略などを提案した。



3位  
藤原忠毅ゼミ「経産部」  
テーマ：音楽産業の未来/NO LIVE NO LIFE  
デジタル音楽の普及でCDは消え去っていくのか。その疑問をもとに、ライブとCD・DVDの相関関係を調査し、ひんばんにライブに行く人ほどCDを購入するという補完関係を立証。音楽産業活性化の起爆剤として、ポイント制の「ライブカード」を提案した。

## 第2回課外活動表彰式が行われました

10月16日(火)「2012年度第2回課外活動表彰式」が本学J館前で行われました。顕著な活躍をし、本学の名誉に貢献したことをたたえ、理事長、学長、大樟体育会会長から励ましの言葉がおくられました。また、受賞者が今後の決意を表明しました。表彰された学生の方、おめでとうございます。

団体	準硬式野球部	第64回全日本大学準硬式野球選手権大会	ベスト4
	弓道部	第60回全日本学生弓道選手権大会	ベスト8
	ハンドボール部	第55回全日本学生選手権大会	出場(27年連続47回目)
	映画研究部	夏季関西シネック1位、2位、部門賞	
	大阪経大SIXERS	makes cup	準優勝
個人	富山 恭平	西日本学生陸上競技対校選手権大会	3000mSC第4位
	大上 真弥	第31回関西学生柔道体重別選手権大会	60kg級第3位
		第31回全日本学生柔道体重別選手権大会	60kg級出場
	福島 康平	硬式野球部	100本安打達成
	平岡 康平	ROOKIS FIGHT vol.12	優勝 (Battle Ground)

### 第1回 エコノミーセッション 「グローバル恐慌と 日本経済のゆくえ」



本学創立80周年記念講演会・第3弾となる大経大トークセッション「これからの経済のゆくえ、ビジネスの可能性を考える」の第1回が9月15日(土)、第2回が9月22日(土・祝)の午後1時30分〜午後3時、C館31教室で行われた。日本を代表する経済人や現役経営者と本学教員が経済やビジネスについて語り合おうというもので、両日とも事前に募集した210名(第1回)、173名(第2回)の来場者で会場は満員。学生や、年齢層の低い市民の姿も目立った。

#### 浜矩子氏+

#### 熊倉修一教授

第1回は「エコノミーセッション」。講演者は同志社大学大学院ビジネス研究科教授の浜矩子氏で、基調講演のテーマは「グローバル恐慌と日本経済のゆくえ」。浜氏は、「リーマンショックによる金融恐慌が起きた後、金融と財政の間で恐慌のキャッチボールが無限に続いている」と指摘。日本がグローバル恐慌を生き抜く方策について、「成長が無ければダメ」といった発想が日本の経済社会を毒している」と批判。そのうえで「日本は世界最大の貯蓄国であり成熟度の高い大人の経済になっている。大人には大人の経済のまわし方があり、シェア(市場占有率)からシェア(分配)への発想の切り替えが必要。奪い合うシェアではなく分かち合うシェアへ。成長戦略でなく成熟戦略



浜矩子氏

への発想の切り替えが必要だ」と締めくくった。

続いて本学の熊倉修一教授(経済学部)が「日本経済の現状と今後の課題」というテーマで、バブル経済崩壊から現在に至る日本経済の動向と「失われた20年」と言われる日本経済の背景、これからの日本経済をめぐる国内・海外の課題を説明。日本の経済成長をリードする新しい戦略的分野の必要性を訴えた。最後のトークセッションでは評論家の岡田晃氏(本学客員教授が司会を務め、日本やEUが、「恐慌のキャ

### 大経大トークセッション

# 経済・ビジネスの可能性を考える



「グローバル」から立ち直れるのかや、グローバル恐慌における中央銀行の現状、今後のあり方などについて話し合った。

#### 井阪隆一氏+

#### 吉野忠男准教授



井阪隆一氏

第2回は「マネジメントセッション」。講演者は株式会社セブンイレブン・ジャパン代表取締役社長最高執行責任者(CEO)の井阪隆一氏で、基調講演のテーマは「セブンイレブン・ジャパンの事業戦略」変化するお客様ニーズへの対応。井阪氏は、来年、創立40周年を迎えるというセブンイレブン・ジャパンの「小売業のなかでの位置づけ」「成長の要因」「環境変化と顧客ニーズへの対応」「社会的インフラの拠点としてのさらなる変化」「グローバル展開」などについて説明。加速する高齢化や

女性の社会進出といった環境の変化に対応し、「近づく便利」を進化させるための取り組みの強化を紹介。「日本と世界で、お客様の役に立ってほしい」と締めくくった。

また最後の質疑応答では本学4年の男子学生が質問。「地域のニーズを捉えるため、どのようなマーケティングを行っているか」との問いに、井阪氏はユーモアを交えて丁寧に応答していた。



### 第2回 マネジメントセッション 「ビジネスが社会を変える」



本学創立80周年記念「学生向け講演会」の第1弾が11月9日(金)、本学OBで株式会社徳島銀行代表取締役頭取の吉岡宏美氏を講師に迎え、C館31教室で行われた。テ

### 創立80周年記念「学生向け講演会・第1弾」

## 「社会人としての生き方」語る

株式会社徳島銀行 吉岡宏美代表取締役頭取(1975年 経済学部卒)

「マは「社会人としての生き方」。吉岡頭取は三十余年にわたる銀行員としての経験を交えながら「皆さんにとって今最も必要なのは、きちんとした人生の目標を持つこ

企画部長、総合企画本部長などを歴任し、2011年、代表取締役頭取に就任した。

講演で吉岡頭取は「需要と供給のバランス」「雇用統計の推移」な

「人生の目標をしっかりと持つ一日一日を生きていってほしい」と語りかけ、さらに「学生時代とは違い、就職後は日々評価され、その

どの統計データをもとに、『将来はより悪くなる』と考え、将来の展望を持ってない若者が増えている」と分析。吉岡頭取は「今の若者は厳しい状況に生きている」と

積み重ねによって次に与えられる職場が決まってくる。そのためには「自分は他人に負けていない」と実感できることが大事。学生時代から常に自分の位置を意識し、

出合いを自ら作り出していかないと「と述べ、「銀行は」でも同じ商品(お金)を扱っている。だからこそ、お客さまから「あの人に相談してみよう」と思われる信頼関係を築くことが大切。そしてお客さまが求めているものを提案し、それが達成された時に初めて金融という仕事が生まれる」と話した。



### 春季 大学院社会人入学試験 (サテライトコース)

- 出願期間：2013年1月16日(水)～23日(水)
- 試験日：経営情報研究科 2013年2月16日(土)  
経営学研究科 2013年2月17日(日)
- 選考方法：口頭試問、小論文(専攻による)
- 学びのポイント：
  - ①仕事のリズムを崩さず、平日夜間と土曜日に開講
  - ②実務家を教員に招き、実践的理論を修得
  - ③学ぶ意欲にチャンス。奨学金制度も充実
- 詳しくはwebで！ <http://kitahama-osaka-ue.jp>  
北浜キャンパス事務室(06-6231-1570)

# DAI KEI DAI ニュース



## 2012年度 格付について

9月24日  
「発行体格付」A+(安定的)を維持

## 自転車部(サイクルサッカー班) 大会結果

10月20日・21日  
第45回全日本学生室内自転車競技選手権大会  
**田中・谷村ペア 準優勝!**

## グリークラブ 大阪市立淡路中学校で音楽交流会

10月5日本学のグリークラブが大阪市立淡路中学校で音楽交流会を行いました。



## アイススケート部 大会結果

10月20日・21日  
野辺山産アイススケートリンク 第35回日本学生ショートトラックスピードスケート選手権大会  
**総合2位(131点)**  
残念ながら、本学の2連覇はなりませんでしたが、1位の山梨学院大学(132点)と1点差の2位の好成績を残しました。次回はぜひ王座奪回を期待しましょう。  
◎主な成績  
500m3位 坂本侑馬  
1000m2位 上村翔太  
1500m2位 吉川政志  
3000m2位 吉川政志  
5000mリレー優勝 大阪経済大学

## 「小学校教諭一種免許状プログラム」の第1期生 2名が現役合格

「小学校教諭一種免許状プログラム」の第1期生2名が、現役合格を果たしました。本学で、現役の小学校教員が誕生した初の快挙です。



●経済学部経済学科4年 八木大輔  
●大阪府/奈良県 小学校 経済学部経済学科4年 宮谷祐太  
●大阪府 小学校

## 陸上競技部 大会結果

10月21日 第12回鬼太郎カップ境港駅伝競走大会 **大学の部 第3位(2時間15分32秒)**  
10月26日 2012関西学生陸上競技個人選手権大会 **10000m競歩 笹谷拓穂 第1位(44分27秒69)**

## 全日本大学駅伝15位!



11月4日(日)に「秩父宮賜杯第44回全日本大学駅伝対校選手権大会」が熱田神宮(愛知県)~伊勢神宮(三重県)で行われました。大学関係者・OBの皆さんの応援の中、選手たちが精一杯頑張り総合15位という結果を残すことができました。  
**5時間32分23秒(15位)**



特別ゼミナール(第1部)

開設記念講演会(第2部)



情報社会学部開設記念特別企画として、メディアアクティビスト・津田大介氏の「特別ゼミナール(第1部)」と「開設記念講演会(第2部)」が11月12日(月)午後3時からC館で行われた。

## 情報社会学部開設記念特別企画

### メディアアクティビスト

## 津田大介氏がゼミと講演

「情報社会学部開設記念特別企画」として、メディアアクティビスト・津田大介氏の「特別ゼミナール(第1部)」と「開設記念講演会(第2部)」が11月12日(月)午後3時からC館で行われた。

「情報社会学部開設記念特別企画」として、メディアアクティビスト・津田大介氏の「特別ゼミナール(第1部)」と「開設記念講演会(第2部)」が11月12日(月)午後3時からC館で行われた。

「情報社会学部開設記念特別企画」として、メディアアクティビスト・津田大介氏の「特別ゼミナール(第1部)」と「開設記念講演会(第2部)」が11月12日(月)午後3時からC館で行われた。

「情報社会学部開設記念特別企画」として、メディアアクティビスト・津田大介氏の「特別ゼミナール(第1部)」と「開設記念講演会(第2部)」が11月12日(月)午後3時からC館で行われた。

「情報社会学部開設記念特別企画」として、メディアアクティビスト・津田大介氏の「特別ゼミナール(第1部)」と「開設記念講演会(第2部)」が11月12日(月)午後3時からC館で行われた。

「情報社会学部開設記念特別企画」として、メディアアクティビスト・津田大介氏の「特別ゼミナール(第1部)」と「開設記念講演会(第2部)」が11月12日(月)午後3時からC館で行われた。

## メディア情報

本学の学生、教員の取組が様々なメディアに取り上げられました。詳細は大学Webをご覧ください。

<http://www.osaka-ue.ac.jp/>

掲載日	媒体名	内容	対象	掲載日	媒体名	内容・時期	対象		
8月22日	大阪日日新聞	朝刊	大阪	大経大で80周年記念講演会 来月15、22日参加者を募集	研究支援部	9月17日	ウーマンライフ WEB版	若い力で盛り上げます! -なんばウォーク「あなたの古着を世界へ届けよう」-	学生スタッフ
9月29日	毎日新聞	朝刊	大阪	企業担当者が講師 内定者で面接再現	進路支援部	9月29日	毎日jp	大学生/就活:14年春卒の採用広報スタートまで約2カ月 合宿でやる気アップ	進路支援部
9月30日	大阪日日新聞	朝刊	大阪	古着、世界へ届けよう	学生スタッフ	10月2日	大阪日日新聞 ウェブ	関係者700人盛大に祝う 大経大創立80周年	80周年事務局・総務部
10月2日	読売新聞	朝刊	大阪	大経大80周年記念式典に700人	80周年事務局・総務部	10月2日	産経新聞	正しい走り方、大学生が伝授 東淀川区の大桐小で出前授業	陸上部
10月2日	大阪日日新聞	朝刊	大阪	大経大創立80周年関係者700人 盛大に祝う	80周年事務局・総務部	10月11日	msn産経ニュース	正しい走り方、大学生が伝授 東淀川区の大桐小で出前授業	陸上部
10月2日	日刊工業新聞	朝刊	東京	創立80周年記念式典 大阪経済大学	80周年事務局・総務部	10月11日	YAHOO! JAPAN NEWS	正しい走り方、大学生が伝授 東淀川区の大桐小で出前授業	陸上部
10月3日	織研新聞	朝刊	全国	協力得て広がる衣料品回収 なんばウォークは大学生がお手伝い	学生スタッフ	10月17日	大阪日日新聞 ウェブ	ハードル走の"コツ"伝授 大経大陸上部が出前授業	陸上部
10月8日	大阪日日新聞	朝刊	大阪	大経大創立80周年	80周年事務局・総務部	10月24日	毎日jp	キャンパスNOW:大阪経済大学80周年記念式典で勝田理事長「卒業生が最大の財産」	80周年事務局・総務部
10月8日	日本消費経済新聞	朝刊		"あなたの古着を世界へ" なんばウォークで開催	学生スタッフ	9月21日	eo光ニュースK	16:00~16:15 就活解禁に向け特訓講座	進路支援部
10月11日	産経新聞	朝刊	大阪	正しい走り方大学生が伝授 東淀川区の大桐小で出前授業	陸上部	9月22日	Saturday Amusic Islands Morning Edition	7:00~12:00 あなたの古着を世界へ届けよう	学生スタッフ
10月13日	全私学新聞			創立80周年記念式典開催 来賓約800人が祝う大阪経済大学	80周年事務局・総務部	10月2日	地元ニュース	20:30~21:00 あなたの古着を世界へ届けよう	学生スタッフ
10月17日	大阪日日新聞	朝刊	大阪	ハードル走の"コツ"伝授 大経大陸上部小学生に出前授業	陸上部	10月18日	eo光ニュースK	大学の陸上部が出前授業	陸上部
10月24日	毎日新聞	朝刊	大阪	大阪経済大学創立80周年 卒業生が最大の財産	80周年事務局・総務部	9月1日	バンクビジネス 9月1日号	教えて先生! マーケットの基礎知識	経済学部 山口雅生准教授
10月26日	産経新聞		大阪	朝鮮学校の実態パンフ刊行 脱北者を守る会	経営学部 山田文明准教授	9月15日	examiner	25周年記念特集人こそ力 対談大学と人づくり 社会、産業界とつながる大学へ 経済・経営の伝統に磨きをかける大経大	勝田泰久理事長・ 牧野明次岩谷産業会長 兼CEO
10月27日	朝日新聞	朝刊	大阪	避難ママつながり支え合う 放射能・二重生活...つらさ共有 大阪で交流会	経済学部客員教授 原田多美子	10月1日	広報ひがしよどがわ No.197	大阪経済大学で貴重書の展示を行います。	研究支援部
10月31日	朝日新聞	朝刊	大阪	下請け雇用にも影 電機不振「とても新規採用は」独自の中小、新卒に熟視線 学生の希望大手上回る	進路支援部	2012年10月~ 2013年1月	男女共同 参画情報誌クレオ	被災者支援 ~大阪の私たちにできること~	経済学部客員教授 原田多美子
11月3日	大阪日日新聞	朝刊	特集	関西六大学野球 秋季リーグ全日程終了	硬式野球部	10月1日	バンクビジネス 2012年 10月1日号	教えて先生! マーケットの基礎知識	経済学部 山口雅生准教授
11月18日	読売新聞	朝刊	地域	高校生フォーラムグランプリなど表彰	17歳からのメッセージ				

新聞掲載

WEB掲載

テレビ・ラジオ

冊子

# 17歳からのメッセージ



晴れやかな笑顔を見せる(左から)住田さん、渡辺さん、原田さん

# 未来へ向け、思いつづる

## 思いやりあふれる作品多数

第12回高校生フォーラム「17歳からのメッセージ」表彰式が11月17日(土)午後1時から、学生会館2階・多目的ホールで行われた。今回は全国から406校の高等学校が参加。32285点の作品が寄せられ、グランプリ3点、学生審査員賞1点、金賞5点、銀賞7点、奨励賞71点、学校特別賞31校が選定された。

グランプリは、テーマ①「今までの自分、これからの自分」部門では、住田雅典さん(大阪市立生野工業高等学校)の「無償の愛」と、渡辺美咲さん(佐賀県立佐賀西高等学校)の「『未来の私』宛てのメール」が、そしてテーマ②「今、これだけは言いたい」部門では、原田可奈子さん(大分県立佐伯鶴城高等学校)の「父と軽トラ」が選ばれた。

## 全国406校参加 グランプリは3点

と総評。そして表彰式に参列したグランプリ・金賞・銀賞・学生審査員賞の受賞者52名に、徳田校長が、チベットの言葉を引用して「思いやり」の心の大切さを強調。「日本人にとっての思いやりの心とは、『おかげさま』という言葉。17歳の皆さんが書いてくれたメッセージに、その『おかげさま』と、そこから将来を考へる『こころし』があふれていた。二つの言葉は21世紀の日本のキーワードである。

永学長から表彰状と目録などが手渡された。第2部のパーティーでは、勝田泰久理事長が「年々、17歳からのメッセージの内容が充実してきており長く続けていきたい。この企画により書く喜びを感じてもらえるとうれしい。皆さん



学生審査員の田中瑞穂さんと和田睦さん(いずれも人間科学部2年)が、「高校時代の複雑な心に向き合う方法を、自分なりに探して解決しようとしている」ところに共感できた、「自分も悩みを抱えていた高校時代を思い出した」と学生審査員賞の選定理由を語った。

パーティーの最後は、審査委員長を務めた近藤直美教授(経済学部)が「皆さんのメッセージから、いろいろな声が聞こえてきた。一つひとつの作品に物語があり、私たちの感性を磨いてくれた。次は私たちが17歳の皆さんの心に届くメッセージを投げ返していきたい」と、講評を兼ねた閉会のあいさつを行いパーティーを締めくくった。



表彰式であいさつする理事長

の高校の後輩にもぜひ応募を勧めたい」とあいさつし、高校生たちと共に乾杯した。会場では受賞した高校生同士や、付き添いの保護者・教諭が談笑し、メッセージに書かれた内容について受賞者同士が和やかに情報交換する姿なども見られた。また受賞者がマイクの前で受賞の感想や作品にまつわるエピソードなどを話したほか、



審査員の本多宏氏と話す受賞者

## グランプリ受賞者のひとこと



**住田雅典さん**(大阪市立生野工業高等学校) 「無償の愛」

グランプリ受賞を皆に報告したら、それ以降は、すごく良い子に思われるようになった。将来は施設の先生になって無償の愛を注ぎたい。



**渡辺美咲さん**(佐賀県立佐賀西高等学校) 「『未来の私』宛てのメール」

グランプリを受賞したことで、私だけが悩んでいるのではないことがわかった。自分の気持ちに共感してもらえて、とても心強く思った。



**原田可奈子さん**(大分県立佐伯鶴城高等学校) 「父と軽トラ」

正直に書いただけなのでグランプリと聞いて驚いた。メッセージに登場した父に「やったな」と言われた。文章を書くのが好きなので自信がいった。

## 2013年度 一般入試

※詳細は本学WEB、入試要項にてご確認ください。問い合わせは本学入試部まで

### 前期

#### ●A方式(2教科)入試

- 出願期間 2013年1月4日(金)～1月21日(月) 締切日消印有効
- 試験日 2013年1月28日(月)・29日(火)・30日(水) 試験日自由選択制
- 合格者発表 2013年2月15日(金)

#### ●B方式入試(3教科型・ベスト2教科型)

- 出願期間 2013年1月4日(金)～1月25日(金) 締切日消印有効
- 試験日 2013年2月6日(水)・7日(木) 試験日自由選択制
- 合格者発表 2013年2月15日(金) ※ベスト2教科型は、3教科型で受験したなかの高偏差値の2教科で合否の判定を行います。この方式に出願するには3教科型を受験する必要があります。

#### ●C方式入試(4教科型・3教科型・ベスト2教科型)

- 出願期間 2013年1月4日(金)～1月30日(水) 締切日消印有効
- センター試験日 2013年1月19日(土)・20日(日) ※C方式はセンター試験の結果をもとに選考します。本学の個別学力検査はありません。
- 合格者発表 2013年2月15日(金)

### 後期

#### ●D方式(2教科)入試

- 出願期間 2013年2月18日(月)～2月26日(火) 締切日消印有効
- 試験日 2013年3月5日(火) ※異なる2学科の併願が可能。併願する場合は、第1志望・第2志望を登録します。
- 合格者発表 2013年3月12日(火)

表彰式であいさつする学長